

『ノート』メモ

◇2012年度の『ニュージーランド・ノート』をようやく発行することができました。たいへんお忙しい中ご寄稿下さった皆様に、厚く御礼申し上げます。今号から電子版での発行となりました。より多くの方々に『ニュージーランド・ノート』掲載の諸論考をご覧いただけることを願っています。

◇2012年度の研究所の主な活動は次のとおりでした。

1. 研究会の開催

第33回 2012年4月20日(金) 16:20~18:00

酒田キャンパス・共同研究室 E

和田明子「ニュージーランドの80年代以降の公的部門改革が震災復興行政に与えた影響・成果」

第34回 2012年6月23日(土) 13:00~16:00

酒田キャンパス・大教室 (301)

<ニュージーランド研究所創立10周年記念シンポジウム>

『『小さな大国』ニュージーランドの教えるものー日本はニュージーランドに何を学ぶか』

基調講演：小松隆二（東北公益文科大学初代学長・学外研究員）

シンポジウム：ステファン・コーベット（ニュージーランド大使館一等書記官）

「震災とエネルギー問題」

高橋康昌（群馬大学名誉教授・学外研究員）

「非核政策」

澤田真一（弘前大学准教授）

「マオリの文化的資源」

水田健輔「行財政改革・大学改革」

第35回 2012年10月27日(土) 13:30~16:30

京都キャンパスプラザ

<日本ニュージーランド学会・ニュージーランド学会との合同研究会>
和田明子「カンタベリー地震の復興行政に対する公的部門改革の影響」

山岡道男（早稲田大学）「3人のヤングマオリ・リーダー」

川本明人（広島修道大学）「ニュージーランドの銀行と通貨」

第36回 2013年3月20日（水・祝）13:00～16:00

酒田キャンパス・大教室（301）

<早稲田大学現代政治経済研究所共催・日本学術振興会後援>

シンポジウム「東日本大震災・復興を考える」

基調講演：柄谷友香（名城大学）「東日本大震災後の地域・生活再建
を支える「中核被災者」の役割と可能性」

報告Ⅰ：松井望（首都大学東京）「震災2年目の復興行政の現状 現
地調査からみたその進みと遅れ」

報告Ⅱ：和田明子「ニュージーランド・カンタベリー地震の復興行
政から学べること」

パネルディスカッション：稲継裕昭（早稲田大学）、柄谷友香、
松井望、和田明子

2. 著書の出版

日本ニュージーランド学会・東北公益文科大学ニュージーランド研究
所編『「小さな大国」ニュージーランドの教えるものー日本はニュージー
ランドに何を学ぶか』論創社、2012年。

学内研究員の担当章：

和田明子「選挙制度の公正性ー「制度の決定方法」と「一票の格差」
の問題から」

武田真理子「1938年社会保障法の日本への紹介と評価ー世界で最
初の体系的社会保障法の日本への影響ー」

澤辺みさ子「障害当事者とのパートナーシップによる障害者施策の
推進」

竹原幸太「ファミリーグループ・カンファレンスの研究動向と日本
での実践課題」

3. その他

酒田市図書館報「光丘」への寄稿

2012年8月1日号：遠山茂樹、2013年2月1日号：竹原幸太

『ニュージーランド・ノート』第15号の発行、など

◇当研究所は2002年の開設以来10周年を迎えました。2012年度の活動は10周年を記念したシンポジウムの開催や著書の出版などを充実したものとなりました。これまで当研究所の活動に参加し、あるいは支えて下さった全ての皆様にあらためて感謝の意を表します。今後とも研究活動を充実させ、ニュージーランド研究の意義を世の中に発信していきたいと思えます。

◇次号の発行は2013年中を予定しています。原稿は随時募集しておりますので、編集長（wada@koeki-u.ac.jp）までメールでお送り下さい。特に、「地域連携」「地方分権・地方制度改革」のテーマで特集を組みたいと考えておりますので、奮ってご投稿ください。

◇当研究所の事務を中心になって担ってきた中村優さん、そして上野春香さん・本間孝行さんなど多くの事務スタッフが2013年3月末に退職しました。これまでの研究所に対する多大な貢献にあらためて御礼申し上げます。今後益々のご健勝をお祈りいたします。なお、今号の発行は、川上健太郎さんをはじめとする事務スタッフ及び英文タイトルのチェックをして下さった菅井マリー先生（本学専任講師）にお世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。

◇ 研究所員一覧

学内研究員：

呉尚浩、澤邊みさ子、武田真理子、竹原幸太、遠山茂樹（副所長）、水田健輔、和田明子（所長）

学外研究員：

石原俊彦（関西学院大学）、岡田良徳（大東文化大学）、大澤銀作（大正大学）、小松隆二（元ニュージーランド研究所長）、近藤真（岐阜大学）、斉藤達雄（元ニュージーランド研究所長）、佐島直子（専修大学）、高橋康昌（群馬大学名誉教授）、内藤暁子（武蔵大学）、西村万里子（明治学院大学）、畑戸輝夫（旭中央病院附属看護専門学校）、原田壽子（立正大学名誉教授）、原田真見（北海道大学）、一言哲也（常葉学園短期大学）、丸茂雄一（政策研究大学院大学）、宮崎智世（ニュージーランド大使館）、宮本忠（前ニュージーランド研究所長）、宮本由紀子（三重オーストラリア・ニュージーランド協会理事）、山岡道男（早稲田大学）

院生研究員：

佐藤丈晴（本学大学院修士課程2年）